

令和7年度第3回静岡市債権管理委員会会議録

1 開催期日等

(1)日 時 令和8年1月29日(木)14時00分から15時45分

(2)場 所 静岡庁舎 新館8階 市長公室

(3)出席者

委員長 大石副市長

委 員 財政局長、保健福祉長寿局長、こども未来局長、
葵区長、駿河区長、清水区長、上下水道局長

部会員 税制課長、納税課長、滞納対策課長、福祉総務課長、介護保険課長、
保険年金管理課長、福祉債権収納対策課長、清水病院事務局医事課長、
こども家庭福祉課長、会計室次長、お客様サービス課長

(4)報道機関 なし

2 議事進行

【議題1】(仮称)静岡市行財政改革推進プランに係る目標収納率について

各債権所管局長より、R7収納率見込の背景及びR8目標設定の理由、R9～R12目標設定率の理由について、[資料1](#)に基づき説明がされた。

(質疑・応答)

委員長

今回あえて政令指定都市順位を、横と比較してどうなのかということをもっと意識して欲しくて資料に入れさせてもらった。順位が一桁となっているところはそれを維持してさらに頑張ってもらえればよいが、二桁のところは、なぜそうなっているのか、他市でもっとうまい方法でやっているのか、市の他債権でもっとうまい方法でやっているのかを意識し、二桁順位を早く脱してもらおうよう努力していただきたい。

市税が3位、国民健康保険料が6位と良いが、後期高齢者医療保険料が15位、先ほどの国民健康保険料の説明の中にあっただが、国民健康保険から後期高齢者医療保険へ移行し対象者が増えているということであるが、それは全国的な話で静岡市だけの問題ではない。なぜ15位なのかよく分析してもらい、特に現年が15位とのことだが、現年を頑張らないとそのあとは徴収することができないと思ってもらっていいと思うので、他の都市や静岡市の他債権が現年をどうやって確保しているのか、もう一度よく分析をしていただきたい。介護保険料は7位、市立清水病院診療

収入は政令指定都市順位ではないが、21医療機関中13位ということでした。病院は現年での徴収ができなかったら滞納繰越分の収納率が一桁台なので、ほとんど徴収できないということになる。現年でどうやって徴収するのをもっと考えていただきたい。生活保護費返還金、徴収金は比較の対象を分納率にしているが、他市はどの様に比較しているのかわかったら教えてもらいたい。母子・父子・寡婦福祉資金貸付金元金、利子、違約金は13位、下水道使用料が15位と17位、上下水は目標より実績が高く頑張ってくれていますが、まだまだ低い位置ということで目標を高く持って進めていただきたいと思います。先ほどの生活保護の他都市の指標が分かれば教えていただきたい。

福祉総務課長

現時点では、他市が何を指標にしているのか、収納率なのか当市の様に分納率なのか具体的な調査を実施していないので把握しておりません。

委員長

全国の生活保護の課長会議などは行っていますか。

福祉総務課長

ありますが、債権について取り上げたことがなく、何年か前に他市からの照会で債権額がいくらかといった数字だけのものはありますが、債権の縮減ですとか管理に向けてどう取り組んでいるかといったものを政令市間で情報共有したものは把握できておりません。

委員長

何を目標にやっていくかということを含めて、どうしたらいいのか考えてもらいたい。生活保護の返還金、徴収金は額的に増えているのか減っているのか。

福祉総務課長

受給世帯そのものが増えてきましたので、それに伴って返還金、徴収金も増えてきています。

委員長

減ってくる債権ならよいが、増えてくる債権なのだから、目標が低いとどんどん未済額が増えてきてしまうので、他都市の状況もよく調べて考えていただきたい。

それともう一つ、国保が目標に達していないから目標を下げているのですが、先ほどの説明で後期高齢者医療保険へ移行する人が多くて、現年が徴収しにくくなっているという説明があったが、それは全国的にそうなんですか。

福祉債権収納対策課長

直近の政令指定都市会議で共有した統計資料の中では、各政令指定都市とも現年度分についての徴収は苦戦し、率で言えば下降気味になっています。東高西低みたいな感じで、大都市ほど

苦戦しているという状況がここ数年の傾向になっています。

委員長

現年は、令和5年が94.93%、令和6年が94.75%と全体的に落ちつつあるところだと思いますが、しっかり盛り返せるようよろしくお願いします。

その他意見等ありますか。

特にないようですので、行革の推進プランに係る目標収納率については、本案のとおりということとよろしいでしょうか。

各委員

異議なし

委員長

来年度、今年の実績を見て、その次の目標をどうするか毎年考えて行ってもらいたいと思います。上方修正できるものはどんどん上方修正していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

【議題2】令和8年度静岡市債権管理委員会事業計画について

事務局より、資料2に基づき説明がされた。

(質疑・応答)

特になし

委員長

議題1の最後に言ったのは、来年の様子を見て、第3回時に次年度以降の目標値をできるだけ上方修正できるよう頑張っていたいただきたいということです。

みなさんの方に関係するのは9ページの研修ではないかと思いますが、こういう研修をやって欲しいなどもっと出てきて、事務局の方に反映できればと思っていますので、自分のところで困っている内容を事務局の方に伝えていただいて、参加したい研修となるようにしていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

それでは、令和8年度はこの事業計画に沿って進めていくことよろしいでしょうか。

各委員

異議なし

【議題3】債権の放棄に関する審議について

事務局より、資料3に基づき説明がされた後、債権所管課ごとに議案書の内容を説明し、各委

員から質疑・意見を受けた。審議の結果、議案第1号から18号の全18件について、債権放棄が承認された。

【報告】 静岡市債権管理委員会設置要綱の改正について

事務局より、資料4に基づき説明がされた。

(内容)

令和8年度から後期高齢者医療保険料が新たに主要債権に加わるため、検討部会員に債権所管課である保険年金管理課長を加える。

(質疑・応答)

特になし

委員長

本日予定されていた議事は以上で終了となりますが、委員の皆様方から何かございますか。

(質問、意見なし)

閉会